

教科名〔 英語 〕

科目名	単位数	学年・組	担当者名
英文法	2単位	2学年1～5組	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	基礎英文法の定着をはかる 基本例文を暗唱させ、基本的な構文の定着をはかる。 Native との Team Teaching により、Reading, Writing, Speaking の基礎力をつけ、自分のことを簡単な英語で表現できる力をつける
使用教科書・副教材等	啓林館『Willing New 基本の英語』 文理『Intensive Seminar 英語構文54 基礎編』 プリント教材

2 学習計画及び評価法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 1. 学習活動の特 記事項 2. 副教材の使用 など	考 査 範 囲	評価の観点の ポイント				
						態 度	関 心 ・ 意 欲	思 考 ・ 判 断	技 能 ・ 表 現	知 識 ・ 理 解
第1 学期	形容詞・副詞の比較変化 動名詞 不定詞 現在分詞・過去分詞	4 ・ 5	as + 原級 + as ~ の理解 比較級 + than ~ の理解 the 最上級 + in / of ~ の理解 動名詞の形と用法 不定詞（名詞的用法）の意味と用法 不定詞（副詞的用法）の意味と用法 不定詞（形容詞的用法）の意味と用法 現在分詞・過去分詞の形と用法	比較の用法の違い を理解する 動名詞を理解する 不定詞の用法の違 いを理解する 分詞の用法を理解 する	第1 学 期 中 間 考 査					
	関係代名詞 関係副詞 接続詞 前置詞 仮定法過去 文のしくみ S + V + C S + V + O S + V + O + O S + V + O + C S + V + that / if + s + v S + V + 疑問詞 + s + v	5 ・ 6 ・ 7 ・ 8	関係代名詞（主格）の形と用法 関係代名詞（目的格）の形と用法 関係副詞の形と用法 接続詞の意味と用法 前置詞の意味と用法 仮定法の理解と用法 S + V + C の文の理解 S + V + O の文の理解 S + V + O + O の文の理解 S + V + O + C の文の理解 S + V + that / if + s + v 構文の理解と用法 S + V + 疑問詞 + s + v 構文の理解と用法	関係代名詞の用法 を理解する 関係副詞の用法を 理解する 接続詞、前置詞の 用法を理解する 仮定法の用法を理 解する 5文型の違いを確 認、理解する	第1 学 期 末 考 査					
第2 学期	It 中心の構文 助動詞中心の構文	9 ・ 10	It is ・ ・ for to ~ 構文の理解と用法 It is ・ ・ of to ~ 構文の理解と用法 It takes to ~ 構文の理解と用法 It is that ~ 構文の理解と用法 have to ~ 構文の理解と用法 would like to ~ 構文の理解と用法 had better ~ 構文の理解と用法 would rather ~ than 構文の理解と用法 used to ~ 構文の理解と用法 ought to ~ 構文の理解と用法 Shall I ~ ? 構文の理解と用法 Will you ~ ? 構文の理解と用法 Why don't you ~ ? 構文の理解と用法 must have 過去分詞 構文の理解と用法	様々な構文を理解 し、英語表現の幅 を広げ、その構文 を使って英語で表 現できる力をつけ る	第2 学 期 中 間 考 査					

<p>動詞中心の構文</p> <p>比較を表す構文</p>	<p>10 .</p> <p>11 .</p> <p>12</p>	<p>have been to ~ 構文の理解と用法</p> <p>have been ~ ing 構文の理解と用法</p> <p>had + 過去分詞 構文の理解と用法</p> <p>be made from (of) ~ 構文の理解と用法</p> <p>will be 過去分詞 構文の理解と用法</p> <p>be covered with ~ 構文の理解と用法</p> <p>strike ~ on the 構文の理解と用法</p> <p>as ~ as 構文の理解と用法</p> <p>not as ~ as 構文の理解と用法</p> <p>twice as ~ as 構文の理解と用法</p> <p>比較級 + than any other ~ 文の理解と用法</p> <p>Nothing is + 比較級 + than ~ 構文の理解と用法</p> <p>比較級 and 比較級 構文の理解と用法</p> <p>The + 比較級 ~ , the + 比較級... 構文の理解と用法</p> <p>no more ~ than 構文の理解と用法</p> <p>no less ~ than 構文の理解と用法</p> <p>no more than ~ 構文の理解と用法</p>	<p>様々な構文を理解し、英語表現の幅を広げ、その構文を使って英語で表現できる力をつける</p>	<p>第2学期期末考査</p>				
<p>不定詞・分詞・動名詞中心の構文</p> <p>第3学期</p> <p>関係詞中心の構文</p>	<p>1 .</p> <p>2 .</p> <p>3</p>	<p>知覚動詞 + 目的語 + 原型不定詞 構文の理解と用法</p> <p>使役動詞 + 目的語 + 原型不定詞 構文の理解と用法</p> <p>too ~ to 構文の理解と用法</p> <p>~ enough to 構文の理解と用法</p> <p>what to ~ 構文の理解と用法</p> <p>be glad to ~ 構文の理解と用法</p> <p>・ ・ prevent from ~ ing 構文の理解と用法</p> <p>cannot help ~ ing 構文の理解と用法</p> <p>come ~ ing 構文の理解と用法</p> <p>「時」を表す語 + when ~</p> <p>「場所」を表す語 + where ~</p> <p>what ~</p>	<p>様々な構文を理解し、英語表現の幅を広げ、その構文を使って英語で表現できる力をつける</p>	<p>学年末考査</p>				
<p>【1・2・3学期における課題・提出物等】</p> <p>各学期毎に、各文法事項に関してまとめたノート、記入済みのテキスト、プリントを提出。</p>								
<p>【1・2・3学期における評価方法】</p> <p>各考査点と課題（ノート、テキスト記入、プリント等）提出、小テスト、授業態度、意欲を加味した平常点を評価点とする。</p>								